



梅雨と夏の合間の、天気や気候の変化が大きい季節となりました。晴れた日には、おもいっきり外遊びを楽しんでいる子どもたち。小川に入り、心地よい水の音を聞きながら涼をとったり、土や泥を手にしては、握ったり開いたりを繰り返して感触を楽しみ、泥まみれになった手をパッと広げて「見て！！」と言わんばかりの笑顔で保育教諭の顔にその手がつきそうな距離で見せてくれます。そんな元気いっぱいの子どもの体調管理に気をつけながら、今月も楽しく過ごしていきたいと思います。

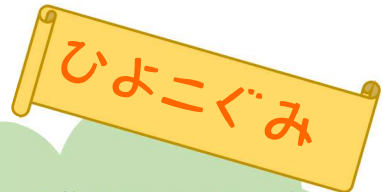


ままごと遊び

最近ままごとコーナーで遊ぶ子どもたちの姿をよく見かけます。

今までは食べ物のおもちゃやお皿など、舐めて物を確かめたり、投げて音が鳴ったり転がったりする様子を楽しんでいるだけでしたが、1歳児クラスと同じ環境の中で過ごしていく中で、月齢の高いお友達はお姉ちゃんお兄ちゃんの遊び方を模倣し自分なりに遊びを展開しています！

手作り椅子を自分で後ろへ引いてから座る仕草。キッチンで蛇口をひねって水を出す仕草。お皿の中に食べ物を入れる仕草。家庭での生活が遊びへと繋がっている瞬間です！



おともだちと

園で過ごす時間が増えるにつれお友だちの存在に気づき同じ玩具で遊んだり、またお友達を可愛がったりする姿が見られるようになりました！月齢はあまり変わらないはずなのに自分よりも小さい子だとわかるのか、月齢が低い子と関わる時はどこか優しくそうな表情です♪

お友達と喃語で話し合いをしている様子も見られるようになり、子ども達の間でどんなコミュニケーションが繰り返されているのかとても気になりますね。



すみれぐみ



七夕飾り

職員の動きをよく見ている子どもたち。花紙を準備し始めるとすぐに隣に座り、何をするのかと期待を膨らませて待っていました。職員の手動きを見ながら、真似て手の全体を動かし手のひらの中に花紙をクシャクシャと納めてしまうと、「できたっ！！」と言わんばかりに丸めた花紙を高く上にあげて見せてくれました。シール貼りでは、シールの台紙を曲げてシールを取りやすくしたり、月齢に低い子では爪の先でシールを取ったりと子どもたちの発達が見られました。



雨の日は・・・



雨が降った日の室内での遊びは、大きな紙を広げてみんなで絵を描いたり、シール貼りやポンポンを使って色合わせをしたりと集中して遊び込める手先を使った遊びなどを取り入れています。また、ホールではリズムに合わせて踊ったり、はしごを渡ったりと体を十分に動かしています。色々な遊びを試したい子は自ら遊びを選んでいきます。その日の子どもたちの様子をみながら雨の日でも楽しめる遊びを考えていきたいと思えます。

育ったよ！きゅうり！



みんなで植えた苗からきゅうりが立派に



育ちました！毎日、「きゅうり大きくなったかなあ」と観察していました。小さなきゅうりを収穫したくて「う〜り(きゅうり)！」と引っ張ろうと手を伸ばしていたのですが、いざ大きなきゅうりの収穫になるとなぜか引っ張る力が弱くなる子どもたち。大きさにびっくりしたのかもしれない。



おねがい

- ★ひよこ組さんは、離乳食の段階が上がる時はステップアップ離乳食表を毎月 20 日までに必ず提出してください。
- ★個人健康チェック表の【外遊び】の欄は、良か悪か保護者の判断での記入をお願いします。

身体計測

ひよこ	27日	(月)
すみれ	28日	(火)